

- 問1 三陸海岸沿いの統計資料を確認すると、年間2.5万吨以上の水揚げ量がある主要な漁港が複数点在していることがわかります。このように、この海域で漁業が非常に盛んである理由について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)
1. リマン海流の影響で冬場の水温が極端に下がり、特定の高級魚種だけが集中的に生息する環境になるため。
2. 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。
3. 日本海側を北上する対馬海流が三陸海岸まで流れ込み、一年を通じて水温が高い状態が保たれるため。
4. 大陸棚が広大に広がっているため、日光が海底まで届きやすく、海草を食べる魚類が大量に繁殖するため。
- 問2 高速道路沿いに整備された工業団地には、輸送しやすく付加価値が高い製品を製造する工場が多く立地する傾向があります。東北地方において、高速道路沿いにこの種類の工場が多く集まっていることから「シリコンロード」とも呼ばれますが、そこで主に生産されている製品はどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 石油化学製品
2. 鉄鋼
3. 半導体（集積回路）
4. セメント
- 問3 日本の東北地方では、夏にオホーツク海高気圧の影響で北東から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらないことがあります。1993年の記録的な冷害の主な原因ともなった、この風の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 季節風（冬のモンスーン）
2. 偏西風
3. フェーン現象
4. やませ
- 問4 日本の都道府県における年齢別人口構成の変化について述べた文として、正しいものを1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高かった。
2. 2020年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも15歳未満人口の割合が高くなっている。
3. 2020年時点では東京都などの大都市の方が、青森県などの地方県よりも高齢化率が高くなっている。
4. 1970年時点では青森県などの地方県の方が、東京都などの大都市よりも65歳以上人口の割合が高かった。
- 問5 日本の太平洋沖などで見られる、南から北上する暖流と北から南下する寒流がぶつかり合う海域を何というか。この海域はプランクトンが豊富で、多くの魚が集まる良質な漁場となっている。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. 潮境（潮目）
2. 大陸棚
3. 扇状地
4. 海溝
- 問6 東北地方の産業について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方の山間部や積雪の多い地域では、冬の（X）を利用した（Y）として、漆器や鉄器などの製作が古くから行われてきた。これらは現在、伝統的工芸品として指定されているものも多い。」 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. X：農閑期 Y：商業
2. X：農繁期 Y：工業
3. X：農繁期 Y：副業
4. X：農閑期 Y：副業
- 問7 東北地方の太平洋側において、夏に「やませ」が長期間吹き続けた際に発生する、農業への具体的な影響と背景の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 太平洋側に乾燥した熱風をもたらし、干ばつによって農作物を枯れさせる。
2. 海からの暖かい湿った空気をもたらし、稲の成長を促進させて豊作をもたらす。
3. 強い風によって稲が倒伏し、収穫直前の農作物に物理的な被害を与える。
4. 日照不足や気温の低下を招き、稲の生育を妨げて冷害の原因となる。
- 問8 日本の都道府県別の統計において、漁業生産量と果実産出額の両方が全国上位五位以内に入っている、農林水産業が非常に盛んな県はどこですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 青森県
2. 秋田県
3. 山形県
4. 福島県
- 問9 東北地方における各都市の気候の差異について述べた次の説明のうち、太平洋側に位置する仙台市の状況を正しく示しているものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 日本海を渡る湿った季節風が直接吹き込むため、一月の平均気温が零度前後となり、冬に大量の雪が降る。
2. 季節風の影響をほとんど受けない盆地特有の気候であり、夏は非常に高温になる一方、冬は氷点下まで冷え込み、降水量は年間を通して一定である。
3. 冬の季節風が奥羽山脈を越えて吹き下ろす際、乾燥した空気となるため、日本海側の地域に比べて冬の降水量が少なくなる。
4. 北からの寒流である親潮の影響を強く受け、一月の平均気温が零度を大きく下回り、夏も二十度を越えない日が続く。
- 問10 東北地方の各県を比較した統計において、人口増減率がマイナス0.6%以上という、地域内で最も減少が緩やかな区分に属し、かつ製造品出荷額が東北地方全体の合計値（約17兆5260億円）の約25%にあたる約4兆3805億円を占めている県はどこですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 岩手県
2. 福島県
3. 青森県
4. 宮城県
- 問11 山形県の内陸部に位置する盆地において、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている理由として、自然環境の特色を説明した記述として最も適切なものはどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
1. 冬の降雪量が非常に多く、年間を通じて豊富な地下水が果樹の成長を支えているため。
2. 盆地特有の気候により、夏の昼と夜の気温差が大きく、果実の糖度が高まりやすいため。
3. 最上川が運ぶ肥沃な土砂が堆積した平坦な地形で、大規模な機械による自動化が容易なため。
4. 「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東風の影響により、夏でも気温が上がらず冷涼であるため。
- 問12 日本列島の東側、千島列島に沿って東北地方の太平洋沿岸を南下する海流は、プランクトンが豊富で魚を育てる「親」のような役割を果たすことから何と呼ばれますか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 親潮
2. 黒潮
3. リマン海流
4. 対馬海流
- 問13 東北地方の中央部を南北に貫くように走り、日本最大級の長さを誇る山脈の名前を答えなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 北上高地
2. 出羽山地
3. 越後山脈
4. 奥羽山脈
- 問14 東北地方の工業に関する統計において、製造品出荷額の構成比を確認すると、金属工業が21.3%、化学工業が16.4%であるのに対し、約4割にあたる39.9%を占めて最大となっている産業部門を選択してください。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 繊維工業
2. 食料品工業
3. パルプ・紙工業
4. 機械工業